

**PRESS RELEASE**

# マルウェアの脅威検知・対処方法を通知する「D アラート発信レポートサービス」を機能強化 12 月 13 日から提供開始～24 時間 365 日対応でのサポート体制や 1,225 万人※2 を対象としたインシデント情報をまとめたレポートで最新動向の把握が可能に～

情報セキュリティメーカーのデジタルアーツ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:道具 登志夫、以下 デジタルアーツ、証券コード 2326)は、日々、多様化・巧妙化しているマルウェアの脅威を検知し、その対処方法を通知する「D アラート発信レポートサービス」の機能強化を行い、12 月 13 日から提供を開始します。

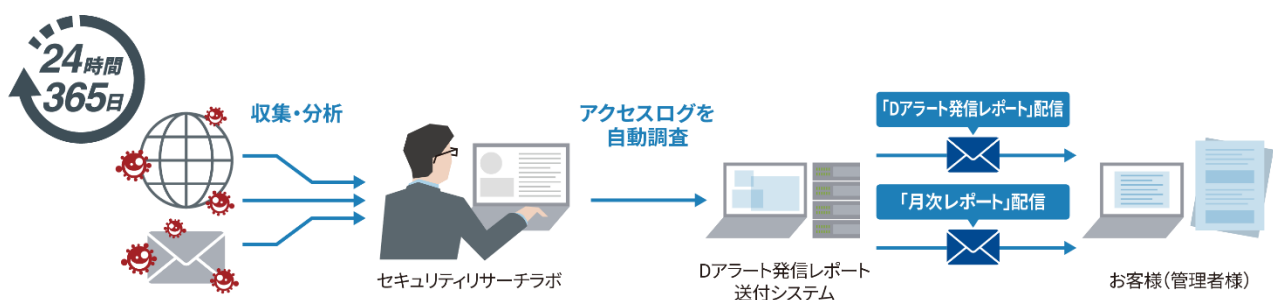
## いつどのユーザーにどんなインシデントが検知されたのかを通知する「D アラート発信レポートサービス」

「D アラート発信レポートサービス」は、「i-FILTER@Cloud」、「m-FILTER@Cloud」の利用ユーザーを対象にインシデントの検知と具体的な対処方法を迅速かつ効率的に案内するオプションです。「i-FILTER@Cloud」を契約のユーザーが、不正な Web へアクセスしたり、「m-FILTER@Cloud」を契約のユーザーが危険なメールを送受信した場合、デジタルアーツがそれらを検知します。その際、デジタルアーツ側でアクセスログを自動調査し、いつどのユーザーにどんなインシデントが検知されたのかとその対処方法を「D アラート発信レポート」として配信しています。

昨今、サイバー攻撃の増加や攻撃手法の高度化から、インシデントの検知や対処する専門組織の重要性は高まっているものの、一般的な脅威検知・対処方法を通知するソリューションの導入は非常に高いコストや人材、リソースが必要なことから、社内での対応が難しい傾向にあります。このような背景を踏まえて、「D アラート発信レポートサービス」は、低コストかつ、迅速にインシデントを検知し効率的な対処方法の案内を実現することで、企業・組織の課題解決に寄り添ってまいりました。

## 機能強化で、サポート体制の更なる充実と他社を含めたインシデント傾向の把握を可能に

12 月 13 日から提供を開始する機能強化版の「D アラート発信レポートサービス」では、インシデント発生時に通知する「D アラート発信レポート」に加えて、「i-FILTER」、「m-FILTER」シリーズの全ユーザー※1 におけるインシデント発生情報を取りまとめた月次レポートを配信します。さらに、同サービスの実施時間を 24 時間 365 日に拡張することで、サポート体制を強化します。



「D アラート発信レポートサービス」を契約のユーザーが受け取る情報は、従来、自社や自組織におけるインシデント情報に限定されていましたが、今後は「i-FILTER」、「m-FILTER」シリーズの全ユーザー1,225 万人※2 に起きた情報を「月次レポート」して受け取ることができるため、他社を含めた最新のインシデント傾向を把握できる仕様となります。

「月次レポート」には具体的に、悪性 URL のアクセス・悪性ファイル添付メール受信の総数やマルウェア別の内訳、専門チームにより作成されたセキュリティ関連情報のコラムなどが含まれます。※3

これまで通り、自社・自組織で起きたインシデント情報を通知する「D アラート発信レポート」は、「i-FILTER@Cloud」ユーザーの場合、発生日時やアクセス URL、対象ユーザー数や対象ユーザー名、アクセスしようとした端末、アクセス

状況、プロセスなどの詳細な調査結果に加え、マルウェアスキャンや対象者へのヒアリングといった今後の対処方法が記載されています。「m-FILTER@Cloud」ユーザーの場合は、発生日時や送受信メールアドレス、対象メール数、送信元 IP アドレス、件名、添付ファイル名などの詳細な調査結果と対処方法がまとめられています。

つまり、これらの「D アラート発信レポート」を確認することで、ユーザー環境で発生した不正な Web アクセス、または危険なメールを送受信したユーザーを特定でき、いち早くインシデントに対処することが可能です。

今後もデジタルアーツは、サイバー攻撃における社会的な課題解決を実現できるよう、製品開発やサービス提供を検討してまいります。

※1 ご契約の製品に限らず、同一の月次レポートを配信します

※2 2023 年 9 月末時点における「i-FILTER」Ver.10、「m-FILTER」Ver.5、「i-FILTER@Cloud」、「m-FILTER@Cloud」のユーザー数(自社調べ)

※3 通常の「D アラート」ではお客様のシリアルにて検知した脅威情報をお知らせしておりますが、本月次レポートではデジタルアーツが収集した悪性 URL およびマルウェアの全体情報を集計したものであり、お客様シリアルでの脅威発生状況のご案内ではございません

### ■「D アラート発信レポートサービス」詳細

対象製品:「i-FILTER@Cloud」(通常版)「m-FILTER@Cloud」(通常版、MailFilter & Anti-Spam)

販売開始日:2023 年 12 月 13 日(水)から機能強化版の提供開始

価格:各製品 1 ライセンス当たり月額 200 円(消費税抜き)

URL: <https://www.daj.jp/bs/lp/d-alert-report/>

### ■「i-FILTER@Cloud」

「i-FILTER@Cloud」は、クラウド版の Web セキュリティ製品です。有害情報や業務に関係のない Web サイトの閲覧を防ぐフィルタリングに加え、外部からの攻撃、内部からの情報漏えいも防ぎます。国内で検索可能な URL を網羅したデータベースにより、危険な Web サイトや未知の脅威へのアクセスをブロックし、デジタルアーツが安全と判定した Web サイトのみアクセスできる環境を実現しています。

<https://www.daj.jp/bs/datcloud/ifatcloud/>

### ■「m-FILTER@Cloud」

「m-FILTER@Cloud」は、クラウド版のメールセキュリティ製品です。外部からの攻撃メール対策とメールのフィルタリングルールによる内部からの情報漏えい対策の両方を実現します。メール送信元の「IP アドレス」と「ドメイン」の組み合わせを収集したデータベースにより、安全なメールのみを受信することができます。

<https://www.daj.jp/bs/datcloud/mfatcloud/>

## デジタルアーツ株式会社 概要

Web、メール、ファイルなどのセキュリティソフトウェアの提供を核に事業展開する情報セキュリティメーカーです。

1995 年の創業以来、「より便利な、より快適な、より安全なインターネットライフに貢献していく」を企業理念とし、有害情報の閲覧を制限する Web フィルタリングソフトを開発、以来企業・公共・家庭向けに情報セキュリティ製品を提供しております。

東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエア ウエストタワー14F ▶URL: <https://www.daj.jp/>

<本リリースに関するお問い合わせ>

デジタルアーツ株式会社 広報課 関・宮内 TEL : 03-5220-1670/ E-mail : [press@daj.co.jp](mailto:press@daj.co.jp)

- ※ デジタルアーツ、DIGITAL ARTS、i-FILTER、i-FILTER Anti-Virus & Sandbox、i-FILTER@Cloud Anti-Virus & Sandbox、i-FILTER@Cloud D アラート発信レポートサービス、info board、Active Rating System、D-SPA、Anti-Virus & Sandbox for D-SPA、NET FILTER、SP-Cache、White Web、ZBRAIN、クレデンシャルプロテクション、ホホワイト運用、m-FILTER、m-FILTER MailFilter、m-FILTER Archive、m-FILTER Anti-Spam、m-FILTER Anti-Virus & Sandbox、m-FILTER@Cloud Anti-Virus & Sandbox、m-FILTER@Cloud D アラート発信レポートサービス、m-FILTER File Scan、Mail Detox、m-FILTER EdgeMTA、EdgeMTA、FinalCode、i-フィルター、DigitalArts@Cloud、Desk、Desk Event、StartIn、f-FILTER、D アラートおよび D コンテンツその他の弊社・弊社製品関連の各種名称・ロゴ・アイコン・デザイン等はデジタルアーツ株式会社の登録商標または商標です。
- ※ その他、上に記載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。